

花とみどりと笑顔

令和6年12月10日
上田市立北小学校
学校だより

No. 10

北小 HP こちらから



12月に入り、2学期も残すところ2週間余りとなりました。暑い夏の日から寒風吹きすさぶ今日のまでの86日間。季節の移り変わりとともにたくさんのことがあった2学期でした。各学年の校外学習、修学旅行、サントミュージアムでの音楽会、職場体験学習、北小まつりやクラブ活動、そして、日々の教科の学習の中で、子どもたちは多くの友だちや地域の方とふれ合いながら学ぶことができました。その時々に見せる子どもたち一人一人の表情はキラリと輝き、とても素敵でした。充実の2学期。保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

11/6(水)・11/7(木)6年生修学旅行

～85人で協力・体感し、心を含めた東京方面への旅～

1日目



国会議事堂

井出廣生国会議員に案内していただき、参議院本会議場の議場も見学しました。



オーシャンビュー・ビュー・フェ

パスタ・ピザ・サラダにスイーツ...おいしいものがたくさん!



JFEスチール千葉工場

すごい音と熱風。製鉄の様子を間近で見ました。残念ながら工場内は撮影禁止でした。



東京ハイホテルファーストリゾート
オーシャンビューの部屋でした! 1日よく学び・よく遊びぐっすり zzz



ディズニーランド

16:30～20:30までの自由行動! スプラッシュマウンテン・ビックサンダーマウンテン両方乗れて、幸せいっぱいだったとのこと!

2日目



江戸文化体験学習 江戸風鈴・江戸切子・藍染め・木目込み箱、制作体験をしました

浅草

浅草寺

東京はビルがたくさんあり都会でした。友だちと行って家族とは味わえない思い出・感動がありました。とても楽しい2日間でした! ～児童旅行記より～

東京タワーお土産はやっぱり「東京バナナ」!



国立科学博物館

3F 建ての博物館。スケールの大きさにびっくりでした!

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果について

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。調査結果を分析し、日々の学習指導に役立てています。本校の全国学力・学習状況調査の結果をまとめたものについてご報告いたします。

※調査結果は、学力の一部分で、学校における教育活動の一側面をとらえたものです。

1 令和6年度 全国学力・学習状況調査（6年） 結果の分析



①自校の特徴

ア 国語（全国学力・学習状況調査から）

- ・知識・技能分野では、思考・判断・表現分野で「話すこと・聞くこと」と「書くこと」とともに共通して自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題で全国平均との開きが大きい

イ 算数（全国学力・学習状況調査から）

- ・知識・技能分野はほぼ全国平均並み。
- ・「変化と関係」の分野においては知識・技能、思考・判断・表現どちらの問題についても全国平均を上回っている。
- ・「 $350 \times 2 = 700$ であることを基に、 350×16 の積の求め方と答えを書く」問題では、答えが出ていながら、どのように答えを導いたか説明が不十分である回答が多かった。

②課題

ア 国語→自分の考えを相手によりわかりやすく伝えるといった表現活動において苦手傾向にある。

イ 算数→計算して出した答えや選択した理由を言葉や数を用いて説明することが苦手傾向にある。

2 学力向上のための取組み・その成果と課題

具体的な取組みの内容	成 果	課 題
生活科・総合的な学習の時間を重点にした主体的・探究的な学びに向けての授業づくり 子どもたちの願いから、生活科・総合的な学習の時間の活動内容や題材を決め出し主体的・探究的な子どもの姿、自ら表現したくなる子どもの姿を追究していく。 	昨年度に引き続き、基礎学力（「目を輝かせ、喜びをもって心身を躍動させるエネルギー」）を目指す姿が見られる。また子どもたちは、自らの目的を達成するために、他学年の友だちや教師、地域住民と積極的に交流し、対話を重ねる姿が見られる。多様な他者とかかわる喜びを味わいながら、自らの目的に向かって主体的に学ぶ姿を見せている。これらは、教科の学習にも繋がっている。	活動のみの学習に終始したり、子どもたち自らがもつ課題が、学校内のことに留まっている傾向がある。 →<u>子どもたちの視野をさらに広げ、地域の課題等を解決する機会を設け、他者と関わりながら探究的に学ぶ姿を目指していく。自己の願いや考えを自分のことばで表現していく活動場面も積極的に設けていく。</u>
具体的な取組みの内容	成 果	課 題
自らの考えをもち、子ども同士が学び合い、その子らしく学べる授業づくり、教師同士も学び合い、授業づくりに対する専門性を高められる学校づくりを実践していく	麻布研究ラボの村瀬公胤先生を指導者として2回お招きし、授業づくり研修の機会を行った。「子ども同士が対話し『選び・考え・表現する』ことを日常の教科学習に授業に取り入れている。教師が一方的に教える授業でなく、子どもたち同士で話し合い、知恵を寄せ合い課題を解決していこうとする姿がどの学級でも見られるようになっている。	子どもたち個々の姿を見ていくと、自分の考えを表に出すことに苦手意識を感じている子の姿がある。 →<u>自己表現ができる・自己表現を楽しむ学習環境、表現方法を考え、一人ひとりが自分に合った自己表現ができる授業づくりについてさらに研究を深めていく。</u>



麻布教育ラボ 村瀬公胤先生をお招きしての授業研究会。学校運営委員の皆様にも参加していただきました

子ども同士で対話を重ねながら学びを深めている授業風景



<11月・12月の北小学校の様子より>

12/1(日)北小学校周辺の落ち葉集め

保護者・北小応援団・北部まちづくり協議会・新田地区の皆様が学校周辺の落ち葉集めと樹木の剪定をおこなってくださいました。環境が見違えるほどきれいに整いました。ありがとうございました。



全校児童も朝の時間を使って落ち葉掃きをしました。↓

11/27(木)1年生焼いも大会

北小応援団の皆さんに火を起こして沖をつくっていただきました。程よい火加減はプロの技！ほかほかの焼いも、ほっぺが落ちそうでした。

フラワーロード
花壇にパンジー
の苗を植えまし



地域の方が活けてくださる季節の花。心が和みます→



12/28～1/5の間は学校が無人化となります。緊急時は、市役所Tel22-4100へ連絡してください。皆様、よい年末年始をお迎えください。